



2021. 12. 1

山の色が色付き始めたかと思えば大山のてっぺんは雪化粧。少しずつ冬の訪れを感じられるようになってきました。子どもたちは寒さに負けず元気いっぱいです。今年もあと1か月、天候や気温、子どもたちの体調を見ながら戸外に出かけたいと思います。

子どもたちのようす

いすぐみ

こぐまぐみのお兄さん、お姉さんのすることをよく見ていて、いいことも悪いことも（笑）真似をし、何でもやってみようとする姿が見られます。運動公園に行った際は、散歩車から降りてグラウンドをかけまわったり、四季の広場では、築山をのぼりおりしたり、タイヤの遊具に乗ったり、しいの実を拾ったりして楽しんで遊んでいます。



うさぎぐみ

散歩の際、保育者と順番に手を繋いだり、こぐまぐみさんと一緒に歩いたりし、歩ききる体力がついてきました。砂場あそびも大好きで、いつまでも楽しんで遊んでいます。

トイレに行くことが増え、保育者の援助を受けながら、自分でやってみようという姿が見られるようになってきました。



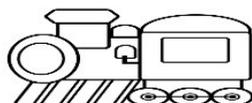
こぐまぐみ

ままごと、ごっこ遊び、つもり遊び、ブロックなどみんなで楽しく遊ぶ姿が見られます。時々、おもちゃの取り合いになることもありますが、「つぎかしてね」「あとでね」「まっとてな」「どうぞ」など言葉で伝えられるようになり、貸し借りを上手にして遊んでいます。



☆鬼滅ごっこ☆

「鬼滅の刃」は子どもたちのなかでも流行っていて、色々なおもちゃを工夫し、刀や衣装を作り、それぞれのキャラクターになりきって、みんなで鬼滅ごっこをして楽しんでいます。



今月は天気のよい日は戸外に出かけ、室内では、クリスマスに向けて、作成などしていきたいと思います。

